

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府東大阪市西堤本通西 1-3-43	氏名	フセハツ工業株式会社 代表取締役 吉村 篤
事業の概要（事業者の主たる業種）		24金属製品製造業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			156.8	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			141	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10.1	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年までに基準年度比11%削減することを目標に、各部署長が委員となり、社長をトップとして現実に向けて推進体制を整備し「脱炭素経営宣言」した方針を実践します。毎月会議を実施し進捗状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組みます。2030年度にはエネルギー使用量を2023年度と比較して11.3%削減すること。
(2) 次年度の取組み予定について
導入するコンプレッサーは様々な機械の動力源であり、エネルギーの体系的な運用管理によって、温室効果ガスの排出量やエネルギーコストの低減につなげることができる。月エネルギー使用量等の動向を掲示し全体に周知する。老朽化している設備を見直し、最新の高効率設備、照明や空調等の導入を検討する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪市城東区今福西1丁目2番8号	氏名	医療法人 金井産婦人科 理事長 金井 宏之
事業の概要（事業者の主たる業種）		83医療業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			192.3	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			173	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて	
LED導入します	
(2) 次年度の取組み予定について	
LED導入します	

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪市西区九条1丁目15番23号	氏名	医療法人仁生会 理事長内藤方克
事業の概要（事業者の主たる業種）		83医療業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2013	年度			1017.1	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			400	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				60.7	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて	
<ul style="list-style-type: none"><li>・病棟内蛍光灯のLED化を実施（廊下、階段等に設置の非常案内等は高価なこともあり、未実施）</li><li>・大阪府様への補助金申請により、病院内業務用エアコンの更新を見込んでおりましたが、申請準備の段階で同補助金が終了していたこともあり、更新ができなくなりました。</li></ul>	
(2) 次年度の取組み予定について	
病院内業務用エアコンの更新により、大幅な節電効果を見込む	

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府大阪市西区西本町1-15-8	氏名	富士建設株式会社 代表取締役 加納 優希
事業の概要（事業者の主たる業種）		6総合工事業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			193.6	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			174.3	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までにエネルギー使用量を2023年度と比較して10%以上削減することを目標に、エネルギー使用量の把握および取組み方針を定め、事業所の既設設備を省エネ設備に順次更新し、削減状況の管理をすることで従業員一同が温室効果ガス排出削減に取り組む。
(2) 次年度の取組み予定について
中小事業者の対策計画書に基づく省エネ・再エネ設備の導入支援補助金を利用して、既設照明をLED照明へ更新する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府高槻市大塚町四丁目11番5号	氏名	紀陽食品株式会社 代表取締役 藤下 敏博
事業の概要（事業者の主たる業種）		52飲食料品卸売業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2022	年度			195.8	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			173	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				11.6	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2024年度に、空調設備の更新を予定しています。 設備の更新と共に、エネルギー使用量の管理や、設備の運用管理を実行することで、削減目標の達成をしていきます。
(2) 次年度の取組み予定について
引き続き、エネルギー使用量の管理、設備の運用管理を実行し、エネルギー削減に努めます。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府松原市南新町3-11-14	氏名	株式会社 嘉利吉 代表取締役 山口 司
事業の概要（事業者の主たる業種）		52飲食料品卸売業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2022	年度			120							t-CO <sub>2</sub>
目標年度	2030	年度			106.4							t-CO <sub>2</sub>
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				11.3							%	
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）											%	

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比11.3%削減することを目標に、社内にサステナビリティ委員会を設置し、社長をトップとして各社員が推進委員となり、取組み方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。
(2) 次年度の取組み予定について
省エネ診断を受診した、導入効果が高く尚且つ高効率設備への切り替えや省エネ機器、地球にやさしい代替フロンへの導入を検討する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府池田市満寿美町3-1	氏名	株式会社鷹一建設 代表取締役 井上慶三
事業の概要（事業者の主たる業種）		80娯楽業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			164	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			123	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				25	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比25%削減することを目標に、社内で、取組み方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。
(2) 次年度の取組み予定について
高効率設備への切り替えや省エネ製品の導入を検討する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府大阪市西区南堀江1丁目 15番9号4階	氏名	株式会社STAKK 代表取締役 吉田将希
事業の概要（事業者の主たる業種）		78洗濯・理容・美容・浴場業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2013	年度			7.4	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			5.8	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				21.6	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて											
2030年までに基準年度比10%を削減することを目標に、代表者がトップとして従業員1名（全従業員数1名）の2名で方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。 （具体的な数値目標）今年度中に店舗の中で特に使用電力量の大きいエアコンを最新の高効率率エアコンに切り替えることで来年度以降2023年度と比べて10%削減すること											
(2) 次年度の取組み予定について											
毎月のエネルギー使用量と基準年度の該当月の使用量の比較を行いその値を全員で情報共有する。また、目標削減値の10%を下回っている場合は、その原因を全員で追及し年間エネルギー使用量が目標値を上回るように対応策を考え実行する。（PDCAを回す）											

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府堺市堺区南島町3丁131	氏名	下宮金属工業株式会社 代表取締役下宮 正裕
事業の概要（事業者の主たる業種）		24金属製品製造業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度	66.8	t-CO <sub>2</sub>								
目標年度	2030	年度	59.8	t-CO <sub>2</sub>								
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）		10.5	%									
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）			%									

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比10.5%削減することを目標に、社内に省エネ対策委員会を設置、専務をトップとして各部署をまとめる。電気代高騰に向け、節電・使い方マニュアルを作成、周知徹底する。現在、再生可能エネルギー10%の電力契約をしている。さらに再エネ率の高い電力への切替を検討する。
(2) 次年度の取組み予定について
25年前のキュービクルを全面改修工事を実施し、動力100kVA・電灯50KVAの2つの変圧器をトップランナー式変圧器に交換する。すでにLEDに変更しているところもあるが、まだの照明も省エネタイプに変更していく予定。工場全体が高温になるので空調があまり効かない。空気の流れを作り省エネルギーながら快適な職場環境を整える。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府堺市東区北野田1-6-フロントタワー1105	氏名	居酒屋グウフオ 中岡 史記
事業の概要（事業者の主たる業種）		76飲食店		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			169.4	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			100	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				41	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
事業所の照明をLED照明に変更する 電力を再生可能エネルギー由来のものに変更する
(2) 次年度の取組み予定について
省エネ診断を受診し、高効率設備への切り替えや省エネ製品の導入を検討する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府東大阪市横枕南1-18	氏名	矢嶋工業株式会社 矢嶋 勝治
事業の概要（事業者の主たる業種）		18プラスチック製品製造業（別掲を除く）		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			70.6		t-CO <sub>2</sub>					
目標年度	2030	年度			63.3		t-CO <sub>2</sub>					
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10.3		%						
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）						%						

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比10.3%削減することを目標に、社長と各部署の責任者と一緒に省エネ対策ができているかを管理する。生産機械、空調、照明などの運転管理を行う。新電力との契約、再エネプランへの切替により、非化石証書によるCO2削減も検討する。
(2) 次年度の取組み予定について
1975年製の変圧器を改修する。トップランナーの省エネタイプにすることで、省エネ、CO2削減を達成する。電気料金が上がっているので、効率的な生産機械の運用方法を計画する。空調は3年前に2台、昨年2台省エネタイプに改修した。照明も全てLEDに改修している。今後は省エネ診断等をもとに、清掃の強化、残りの空調・生産機械などの改修を検討する。電力会社との再エネプランを検討など、省エネ・再エネに取り組む。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪市淀川区田川3-5-20	氏名	稲畑香料株式会社 代表取締役社長 稲畑 勝弥
事業の概要（事業者の主たる業種）		16化学工業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			622	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			665	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				-6.9	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）				製造数量								
基準年度比削減率（原単位ベース）				10	%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比10%削減することを目標に、社内にSDGs委員会を設置し、各部署から委員を選出して、取組み方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。 （具体的な数値目標）2030年度までに使用電力の10%を再生可能エネルギー由来へ切り替えること、2030年度にはエネルギー使用量を2023年度と比較して10%削減すること
(2) 次年度の取組み予定について
<ul style="list-style-type: none"><li>ボイラーの稼働時間を短縮する。未使用エリアへの供給遮断</li><li>照明をLEDに変更する。</li><li>外気の対応として断熱窓、カーテンを設置する。</li></ul>

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪市東成区東小橋三丁目8番9号	氏名	株式会社オノウエ 代表取締役社長 尾上 知裕
事業の概要（事業者の主たる業種）		52飲食料品卸売業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			257.2	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			231.4	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2024年度に空調設備の更新工事を予定しています。 設備の更新とともに、エネルギー使用量の管理や、設備の運用管理を実行することで、削減目標の達成をしていきます。
(2) 次年度の取組み予定について
引き続き、エネルギー使用量の管理、設備の運用管理を実行し、エネルギー削減に努めます。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府吹田市片山町3丁目3番3号	氏名	フードネットリテール株式会社 代表取締役・酒井 修司
事業の概要（事業者の主たる業種）		52飲食料品卸売業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			1342.6	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			1222	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				9	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2024年度に、空調設備の更新を予定しています。削減効果として42442.9kWh（18.42 t）を見込んでいます。設備の更新と共に、エネルギー使用量の管理や、設備の運用管理を実行することで、削減目標の達成をしていきます。
(2) 次年度の取組み予定について
引き続き、エネルギー使用量の管理、設備の運用管理を実行し、エネルギー削減に努めます。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府東大阪市柏田本町16番27号	氏名	大阪美錠工業株式会社 代表取締役社長 齊藤佳津
事業の概要（事業者の主たる業種）		24金属製品製造業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2021	年度			160.4	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			140	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				12.7	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比12.7%削減することを目標に、各部環境目標としてエネルギー量の削減をあげ温室効果ガス排出削減に取り組む。
(2) 次年度の取組み予定について
経営会議において、環境への取組み及び温室効果ガス排出削減について検討する。

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目7番10号	氏名	エリート株式会社 代表取締役 政所 理佳
事業の概要（事業者の主たる業種）		69不動産賃貸業・管理業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度			53.6	t-CO <sub>2</sub>						
目標年度	2030	年度			48.2	t-CO <sub>2</sub>						
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）				10.1	%							
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）					%							

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比10%削減することを目標に、取組み方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。 （具体的な数値目標）2030年度までに計画的に高効率設備への更新を進めることで、2030年度にはエネルギー使用量を2023年度と比較して10%削減すること
(2) 次年度の取組み予定について
・高効率設備への切り替えや省エネ製品の導入を検討する（LED化等）

# 対策計画書

## 1. 届出事業者の基本情報

届出者	住所	大阪府堺市堺区神石市之町4番22-2号	氏名	有限会社 信 代表取締役 増崎一樹
事業の概要（事業者の主たる業種）		85社会保険・社会福祉・介護事業		

## 2. 温室効果ガスの排出の量の削減に関する目標

(1) 計画期間												
2024	年	4	月	1	日	～	2031	年	3	月	31	日
(2) 温室効果ガス総排出量												
区分		温室効果ガス総排出量										
基準年度	2023	年度						55.1				t-CO <sub>2</sub>
目標年度	2030	年度						36.3				t-CO <sub>2</sub>
(3) 温室効果ガスの削減目標												
基準年度比削減率（排出量ベース）								34.1			%	
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値名（選択した場合のみ）												
基準年度比削減率（原単位ベース）											%	

## 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応並びに電気の需要の最適化のための対策

(1) 削減目標の達成への取組みについて
2030年度までに基準年度比10%削減することを目標に、取組み方針・目標を設定しエネルギー使用量や環境取組みの推進状況を共有しながら温室効果ガス排出削減に取り組む。 (具体的な数値目標) 2030年度までに計画的に高効率設備への更新を進めることで、2030年度にはエネルギー使用量を2023年度と比較して10%削減すること
(2) 次年度の取組み予定について
・高効率設備への切り替えや省エネ製品の導入を検討する（LED化等）